

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2024年12月23日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年2月15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	複数体制で支援を実施しています。	一人の担当職員だけでなく、他の職員も一緒に訪問する場合もあり、多角的な視点で様子を確認することができ職員全体での支援検討にも活かしています。	今後も多角的な視点で支援を継続していきたいと思っています。
2	定期的に保護者の意向やモニタリングを行い、必要性を判断しています。	その都度、保護者や訪問先に子どもの支援を確認しています。	継続して、保護者、訪問先と連携を図っていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問頻度が定まっていません。	保護者の要望、現場の状況を合わせて頻度を決めていける形がまだできていません。	訪問職員の安定化を図り、計画性を持って訪問に行きたいと思います。
2	専門職の介入までできていません。	訪問先との連携の形が出来ていなかったため専門職の介入はまだできていませんでした。	必要に応じて専門職の職員も同行しより良い支援ができるよう努めていきたいと思っています。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 社会福祉法人つみき つみき第6

2025年3月19日

公表日

利用児童数 2025年2月10日 回収数2 利用児童数10人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。				2	質問が分かりませんでした。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1			1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1			1		契約時に事業の目的、料金等、重要事項について説明しています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	2					保護者の希望、お子様の様子、園からの要望等を踏まえて必要に応じて支援の提供に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	2					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	2					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	2					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2					
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2					今後も保育所等訪問支援ガイドラインの内容に基づき支援内容を設定させていただきます。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	2					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	2					
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	2					契約時に重要事項説明書に基づき説明をしています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	2					個別支援計画書を示しながら具体的に内容を説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2					
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	2					今後も面談、電話などを通してコミュニケーションを図り支援を進めてまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2					必要に応じて面談を行っています。その際に訪問での様子、おうちでの様子を聞き助言等を行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	2					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	2					ご意見、ご相談等についてはいつでもお声掛けください。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1					
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1					訪問先の施設と連携を取りながら適切な支援を心掛けていきます。	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				活動後、担任の先生と支援に関して話す時間を頂いています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				報告書をお渡しして共有を行っています。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				訪問支援についての自己評価は今年度より行っており、今回からの公表となります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				個人情報の取扱いについては十分に留意しております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1				実際の緊急事態が発生した場合には訪問者の緊急対応方針に基づきお子さんの安全を第一に考えた対応を行う事を最優先します。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1				
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				詳しく報告してくださって園での様子がよく分かります。今後とも課題の共有をしながら満足頂ける支援が行えるよう努めてまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 2025 年 3月 19 日

社会福祉法人つみき つみき第6

利用児童数 20204 年 2月 10 日 回収数7(10施設)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		・訪問先での親子の様子も話して頂き。イメージしやすく分かりやすかったです。 ・保育時間中の訪問で幼児の姿を実際に見ながらお話できたことは良かった。訪問後、療育先での姿やどの課題にどんな手立てで取り組んでいるか話せる時間があるとありがたい。	・今後も、共通認識が図れるよう努めていきます。 ・訪問後も電話等で話せる時間を作っていきたくと思います。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	5	2		・何故その行動をするのか理由を含めての説明もあり専門性を感じました。 ・療育先での幼児の様子をこども園職員が見に行き実際に支援員の関わり方を見られる機会があるとありがたい。	支援内容の共有を行っていますが、今後も支援員のスキルアップに努めてまいります。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	1		毎回、丁寧に対応していただきました。	・引き続き、職員のスキルアップを行い適切な対応ができるようにします。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	5	2		・訪問先と一日の流れや子どもの人数が異なる為取り入れるのは難しいこともありました。 ・児への対応だけでなく、保護者への対応の相談も応じてもらい、助けていただいた。	・園の状況や保護者の方の状況も情報共有していきたいと思います。
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	1		とても満足しています。	引き続き必要な支援を訪問先と共有します。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの質問や悩みについても、真摯に答えて下さり、園生活を過ごす上での貴重なアドバイスとなりました。また訪問の度に明るく挨拶して下さい、とても良い印象を受けました。 ・定期的に園に来て頂き園の様子を見てもらったり、そちらでの様子を教えて頂いたり、情報交換が出来るので、毎回ありがたい時間だなと感じています。また療育でどのような対応をしているのかも分かりやすく教えて頂けるので参考にさせてもらっています。引き続き、両施設で連携を取りながら支援をしていければと思っています。 ・いつもありがとうございます。年に数回訪問して頂けると職員も保育で取り入れてまた持続していけると思います。どうぞご検討下さい。 ・療育先からの訪問支援により、療育先とこども園での幼児の姿や課題を共有できたことは良かった。訪問後に、それぞれの幼児へ現在している支援や今後の支援の見通しについて電話等を活用して具体定期に話ができるとこども園での支援により活かせるように感じます。 ・情報を共有し手立てを一緒に考えていかれるので今後とも続けたい。 ・訪問していただくことにより情報を共有することができとても良いと思います。 					<ul style="list-style-type: none"> ・お子様の利用している幼稚園や保育所に訪問することで情報共有がしやすくなりご家庭も交えて統一した支援ができるよう引き続き支援させていただきます。 	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		社会福祉法人つみき つみき第6		公表日		2025年3月19日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		訪問へ行く前に打ち合わせし、行った後振り返りを行っています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			評価表のご意見に基づき、保護者の意向を把握していきます。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>		現在、実施していません。今後検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>		定期的に研修の機会を設けています。	今後も職員の資質向上に努めてまいります。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		独自のアセスメントツールを使用し子どもの課題を分析しました。また保護者にも要望等聞き取り支援計画書を作成しました。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		職員がチームとなり、アセスメントを行った上で、支援計画書の作成を行っています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。		<input type="radio"/>			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	<input type="radio"/>		独自のアセスメントツールを使用しました。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		保護者からの要望は何か・子どものどんなところを見るか、担任の先生にどのように伝えるかを確認して訪問に行っています。	引き続き、報告書の回覧を行い、職員間での情報共有に努めていきます。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		訪問先の職員の方と情報を共有することができました。その共有できたことを施設内でも共有しました。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	<input type="radio"/>				
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	<input type="radio"/>		毎回、報告書を作成して連続性のある支援を心がけています。			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		半期に一度見直しを行っています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		必要に応じて参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		特別支援学校の教諭が就学前に訪問することもあります。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		各種会議に法人代表者が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	○		訪問後、報告書と共に訪問先での様子を伝え、共有できるようにしています。	伝え方の工夫をしていき、より発達理解へ繋がるよう努めていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			今後検討していきます。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に説明しています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		契約時に説明し同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		訪問前にはモニタリングを行い、訪問後には報告書と共に様子をお伝えしています。その際、必要に応じて面談を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		つみきコンサート、つみき第2の秋祭りでの参加を呼びかけ保護者同士が顔を合わせる機会を作りました。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
訪問先施設への説明等	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		保護者とは連絡帳やLINEを活用しています。	
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			今後そのような機会も設けていきたいと思えます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		報告書を渡しその際様子をお伝えし共有しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		つみきの様子と照らし合わせながら伝えていきます。	今後も職員のスキルアップに努めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルは策定されています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		年に一度法人内のヒヤリハットを集計し、研修を行っています。	今後も、ヒヤリハット事例集を作成していきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		職員研修を行っています。	チェックリストを活用し、意識レベルを上げていきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		危険防止の為にやむを得ず行う可能性があることは個別支援計画書に記載・説明し保護者の了解を得ています。	